排煙 設備 概要表

設	置 階				階									
排煙区域の概要	排煙区域の別				}]									
	排煙設備の種別] []	機械・自然	機械・自然	機械・自然	* 機	&械・自然	機械・自然	機械・自然	機械・自然	
	面積				責	m²	m²	n	l l	m²	m²	m²	m²	
	排煙口(吸煙口)面積				責	m²	m²	n	l l	m²	m²	m²	m²	
	空気流入口面積				責	m²	m²	n	2 l	m²	m²	m²	m²	
	空気流入口の風速				恵	m∕s	m∕s	m/	3	m/s	m∕s	m∕s	m/s	
自	然排煙の排煙口の開放方法				法	1. 手動(イ. ワイヤーロープ ロ. 電気信号) 2. 感知器連動 3. 中央管理室等での遠隔操作								
	*	專	用兼用の別 1. 1		. 専	専用 2. 排煙区域()と兼用 BCJ評定番号								
機	排煙地	風	量					m³/min 青	ł	圧			Рa	
排 煙	機	□	転 数			RPM 電動機出力 KW								
		亜口	開放力	法	1.	1. 手動(イ. ワイヤーロープ ロ. 電気信号) 2. 感知器連動 3. 中央管理室等での遠隔操作								
		汝等	閉鎖力	法	1.	1. 現地での直接閉鎖 2. 中央管理室等での遠隔操作								
	排煙機 の起動 方法等		起動力	方法		1. 制御盤による直接操作 2. 排煙口の開放に連動 3. 中央管理室等からの遠隔操作 4. 感知器連動 5. 排煙区域の手動起動装置								
			停止力	法		1. 制御盤による直接操作 2. 中央管理室等からの遠隔操作								
風	道	材	質					防火ダンパー	の有	無 1. 有	(温度ヒュー	·ズ ℃) 2.無	
排境界	煙	材		質										
		開口	1立[7] 門路出士注			1. 常時閉鎖式 2. 排煙機制御盤による直接操作 3. 中央管理室等からの遠隔操作 4. 排煙区域の手動起動装置 5. 感知器連動 6. その他()								
電	種兒	;i]]	. 非常電	原専用	授電	設備 2. 自家	発電設備 3.	蓄電池設備	容量	: () K	VA• () AH	
源	朝	兼用	の別 1	. 専月	Ħ	2. ()	と兼	用認定番	号			
配	電網	種類	又は認定	番号	(5	非常電源回路) (操作回路等)								
線	I.	事	方	法	(5	(非常電源回路) (操作回路等)								
そ														
の														
他														

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること 2 選択肢のある欄よ、該当事項を○印で囲むこと 3 *印の欄は、排煙機ごとに作成すること